



11月

Library

令和4年11月

発行：豊見城中学校図書館

11月読書活動のテーマ

作品を味わいながら読もう！！



朝晩ひんやりとした空気が気持ちいい季節になりました。過ごしやすい季節は読書にも最適です♪みなさんにすばらしい本の魅力を紹介していきますのでいろいろなジャンルの本に触れてみてください。合言葉は「運命の一冊に出会う時です！！」

11月のモノと人



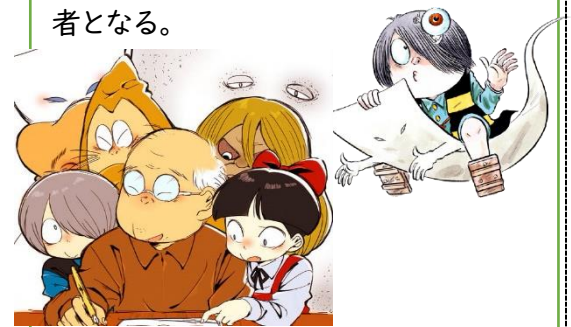
水木しげる生誕100年

2022年は水木しげるの生誕100年を迎える年であり、水木しげるの生誕を記念したイベントが全国で開催されている。

水木 しげる (本名:武良 茂)

1922.3.8~2015.11.30日

日本の漫画家、妖怪研究家紙芝居作家。大阪府大阪市住吉区出生、鳥取県境港市入船町育ち。ペンネームは、紙芝居作家時代に兵庫県神戸市の水木通り沿いで経営していたアパート「水木荘」から名付けた。1958年に漫画家デビュー。代表作となる『ゲゲゲの鬼太郎』『河童の三平』『悪魔くん』などを発表し、妖怪漫画の第一人者となる。



ヤンバルクイナ

1981. 11. 13 発見

沖縄県北部に生息する飛べないクイナです。山階鳥類研究所の研究委員によって新種として発表。現在は700羽ほどしかいないと言われ、国の天然記念物に指定されています。



手塚治虫

1928. 11. 3~1989. 2. 9

漫画家。ペンネームの治虫は昆虫の村虫が好きだったことからつけられました。代表作は『鉄腕アトム』『ジャングル大帝』『ブラック・ジャック』『火の鳥』など多数。作品に共通するテーマとして生命の尊さがあります。

新着図書

- Nのために 湊かなえ
- 真夜中の底で君を待つ
- もうこれ以上、消えてしまわないために
- 海に願いを風に祈りをそして君に誓いを
- 母性 湊かなえ
- ないものねだりの君に光の花束を
- ガールズ・ビー・アンビシャス
- 13枚のピンぼけ写真
- ホームレス救急隊
- さよなら嘘つき人魚姫
- 泣き虫先生
- カンフーチキン
- 夢をかなえるゾウ 1~4巻
- 47都道府県実は恐ろしい場所



「名作まちがいさがし」にチャレンジしよう！！

5か所の間違いをみつけた生徒に一冊おまけ券をあげちゃいます☆みんな、参加してください！！

名作まちがいさがし

『吾輩は猫である』

夏目漱石

水彩画に凝り始めた主人はすっかり大画家の気分で、昼寝中の猫をモデルに熱心に筆を振るいます。ところが猫は小便に行きたくなって動き出してしまい、主人は思わず「この馬鹿野郎」と怒鳴るのでした。

下の2枚の絵の違いを5か所見つけてください。



作品の概要・解説 「吾輩は猫である」

「吾輩は猫である。名前はまだない」という、本作の冒頭のフレーズを知らない人はいないでしょう。一匹の野良猫がある家に迷い込み、中学校で英語を教えている主人、くしゃみ苦沙弥先生の気まぐれで飼われることとなります。

名もなき猫の目から、知識人である主人の日常生活や意外な怠け者ぶり、家に入出入りする個性豊かな友人との交流、友人と令嬢との結婚話などの出来事が時にシニカルに、時にユーモラスに語られます。また、大国への道を歩み始めた二十世紀初めの日本の世相や、当時の知識人たちの考えも生き生きと伝わってきます。

物語中の経過時間は約一年で、ラストはなかなかの衝撃的です。

初の小説となるこの作品を書いていた時、夏目漱石は三十八歳。高浜虚子に薦められて執筆し、俳句雑誌「ホトトギス」に発表したところ好評で、全十一回にわたり連載を続けたという経緯があります。漱石が小説家への道を歩み始めた記念碑的な作品でこの後に著した「坊ちゃん」・「草枕」でその名声を確かなものとなりました。